

報告会 統一・暮らしに希望と安心を 神奈川県議会議員 おのでら慎一郎

9月の県議会における代表質問の主な項目について、先週に引き続き報告いたします。

性犯罪の再犯防止

県が取り組むために性犯罪の再犯防止プログラムが刑務所などを出した後も地域において継続されるよう、昨年3

月、法務省は都道府県等に向け「性犯罪の再犯防止に向けた地域ガイドライン」を策定しました。

しかし、国からは当事者についての情報提供がないため、県としての取組が困難な状況にあります。

黒岩知事は、必要な個人情報について、提供方法の検討を国に働きか

けていくことを表明しました。公明党は、性犯罪の再犯防止に対する支援の強化を国に求める意見書を提案。全会一致で可決されました。

盲ろう者の困難に寄り添う支援を

視覚と聴覚の両方に障がいのある盲ろう者は、コミュニケーションを中心に、特に手厚い支援を必要としています。私は、当事者が支援の一層の充実を求めていることを知事に訴えました。

がいを身体障害者福祉法に規定されるよう定義の確立を国に働きかけていくことなどを答弁。

さらに私は、5年前に公明党の推進で開設された「神奈川県盲ろう者支援センター」の機能拡充や、同行援護が使えない作業所への通所に対する支援を要望しました。

子宮頸がん対策

後進国からの脱却

ワクチン接種が8年間、実質的に中断したこともあり、わが国の子宮頸がんの罹患率はG7の中でワースト1位、G20中でもワースト5位と高い数値になっています。

諸国の中でもワースト5位と高い数値になっています。

一方の大切な予防法で

ある定期的な検診。その検査法については、子宮頸がんの原因となるヒト

知事は、HPV検査で陽性になった場合、丁寧なフォローアップが必要

なため、各市町村が実効性ある体制を構築できるよう支援していくと答弁しました。

今回の質問では、先週ご報告した事項のほか、科学技術振興やヤングケアラー支援、若者の政策への参画など、県政の重要課題について知事の見解を質しました。



神奈川県議会議員

公明党 おのでら 慎一郎

事務所/旭区二俣川2-58-12 5ビル2A

☎045-442-8100

ホームページ <http://www.onodera-s.com/>